

〔長久手市行政評価票：平成 23 年度業務〕

担当課・係名		保健医療課健康増進係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）63-3300（581）】				
第5次総合計画掲載		基本方針（3人がいきいきとつながるまち） 基本施策（3-12 生活習慣病を予防する保健サービスを充実する）				
業務の名称		健康診査				
(1) 根拠法令・条例		健康増進法				
(2)業務期間		開始した年度	昭和41年度	終了（予定）年度	— 年度	
(3)業務概要	がんの早期発見を目的に健康増進法に基づき実施。 前立腺がん、眼底検査については長久手市前立腺がん検診実施要領、長久手市眼底検診実施要領に基づき実施。			国・県・民間と類似した事業、他市町の実施の状況		
				近隣市町も同様の検診を実施している。		
(4)業務の目的と指標	①対象（誰、何を対象としているか）		対象指標	状態を表す指標		単位
	40歳以上（胸部、胃、大腸、肝炎ウイルス、眼底、喀痰子宮がん検診は20歳以上）の市民。（全国一律の計算方法に基づく推計対象者。）			ア	胸部検診対象者数	人
				イ	胃検診対象者数	人
				ウ	大腸がん検診対象者数	人
				エ	前立腺がん検診対象者数	人
				オ	肝炎ウイルス検診対象者数	人
				カ	眼底検診対象者数	人
				キ	喀痰検診対象者数	人
				ク	歯周疾患検診対象者数	人
				ケ	子宮検診対象者数	人
			コ	乳腺検診対象者数	人	
	②手段（どのような事業で）※実施した活動		活動指標			
	<ul style="list-style-type: none"> ・胸部検診 ・胃検診 ・大腸がん検診 ・前立腺がん検診 ・肝炎ウイルス検診 ・眼底検診 ・喀痰検診 ・歯周疾患検診 ・子宮検診 ・乳腺検診 			ア	胸部検診受診者数	人
イ				胃検診受診者数	人	
ウ				大腸がん検診受診者数	人	
エ				前立腺がん検診受診者数	人	
オ				肝炎ウイルス検診受診者数	人	
カ				眼底検診受診者数	人	
キ			喀痰検診受診者数	人		
③意図（対象をどのような状態にしたいか）		成果指標				
受診率を向上させ、がんの早期発見につなげる。			ア	胸部検診受診率	%	
			イ	胃検診受診率	%	
			ウ	大腸がん検診受診率	%	
			エ	前立腺がん検診受診率	%	
			オ	肝炎ウイルス検診受診率	%	
			カ	眼底検診受診率	%	
		キ	喀痰検診受診率	%		
④成果指標設定の理由		受診率向上ががんの早期発見につながるため受診率を成果指標とする。				

		単位	目標値	21年度	22年度	23年度(実績)	24年度(計画)	
(5)指標の推移	①対象指標	ア	人	9101	7731	7731	9101	9101
		イ	人	9101	7731	7731	9101	9101
		ウ	人	9101	7731	7731	9101	9101
		エ	人	—	—	—	—	—
		オ	人	—	—	—	—	—
		カ	人	—	—	—	—	—
		キ	人	—	—	—	—	—
		ク	人	2669	2367	2416	2676	2669
		ケ	人	9542	8678	8678	9542	9542
		コ	人	6116	5244	5244	6116	6116
	②活動指標	ア	人	5310	4726	4975	5036	5310
		イ	人	3960	3644	3776	3822	3960
		ウ	人	5460	4469	4688	5105	5460
		エ	人	1810	1566	1702	1737	1810
		オ	人	460	532	439	467	460
		カ	人	4020	3418	3643	3737	4020
		キ	人	60	60	60	51	60
		ク	人	88	52	48	79	88
		ケ	人	2436	2075	2052	2220	2436
		コ	人	1892	1709	1660	1772	1892
		サ						
	シ							
	③成果指標	ア	%	58.3	61.1	64.4	55.3	58.3
		イ	%	43.5	47.1	48.8	42.0	43.5
		ウ	%	60.0	57.8	60.6	56.1	60.0
		エ	%	—	—	—	—	—
		オ	%	—	—	—	—	—
		カ	%	—	—	—	—	—
		キ	%	—	—	—	—	—
		ク	%	3.3	2.2	2.0	3.0	3.3
ケ		%	44.0	38.7	44.6	42.3	44.0	
コ		%	52.0	52.5	58.7	50.4	52.0	
(6)事業費の推移	うち	事業費	千円		73700	76673	77683	83807
		国費	千円		8261	3110	4499	4733
		県費	千円		649	722	839	767
		一般財源	千円		64790	72841	72344	78307
		受益者負担	千円		9363	9450	9086	8482
		延職員数(臨職)	人				1.35 (0.80)	
(7)遂行上の問題点、取組課題(箇条書きで簡潔に記載)								
<ul style="list-style-type: none"> ・歯周疾患検診の受診率が愛知県の受診率より低い。 ・子宮がん検診の受診率は愛知県の受診率より高いが、他の検診受診率より低い。 								
(8)評価	必要性	A	住民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは住民の不安を解消する事業に該当				総合評価 B	
	有効性	A	該当項目なし。がんの早期発見のために有効。					
	効率性	B	事務改善によりコスト削減が図れるか検討が必要に該当。					
(9)今後の改善の方針	歯周疾患、子宮がん検診受診率を、平成25年度予算要求の際に、周知方法等の検討により上げる。							

行政評価チェックリスト

必要性	市が関与することは妥当か		該当		
	①	法律で実施が義務づけられている事業	<input type="checkbox"/>		
	②	受益の範囲が不特定多数の住民に及び、財・サービスの対価の徴収ができない事業	<input type="checkbox"/>		
	③	住民が社会生活を営むうえで必要な生活環境水準の確保を目的とした事業	<input type="checkbox"/>		
	④	住民の生命、財産、権利を擁護し、あるいは住民の不安を解消するために、必要な規制、監視指導、情報提供、相談などを目的とした事業	<input checked="" type="checkbox"/>		
	⑤	個人の力だけでは対処し得ない社会的・経済的弱者を対象に、生活の安定を支援し、あるいは生活の安全網（セーフティ・ネット）を整備することを目的とした事業	<input type="checkbox"/>		
	⑥	住民にとっての必要性は高いが、多額の投資が必要、あるいは事業リスクや不確実性が存在するため、民間だけではその全てを負担しきれず、これを補完する事業	<input type="checkbox"/>		
	⑦	民間のサービスだけでは市域全体にとって望ましい質、量のサービスの確保ができないため、これを補完・先導する事業	<input type="checkbox"/>		
	⑧	市の個性、特色、魅力を継承・発展・創造し、あるいは国内外へ情報発信することを目的とした事業	<input type="checkbox"/>		
	⑨	特定の住民や団体を対象としたサービスであって、サービスの提供を通じて、対象者以外の第三者にも受益がおよぶ事業	<input type="checkbox"/>		
	⑩	内部管理事務	<input type="checkbox"/>		
	事業内容は適切か		関連項目	該当	
	⑪	事業開始時の目的を概ね達成するなど、実施意義が低下している。 (長年実施している事業、対象数が減少している事業)	(2)、(5)①	<input type="checkbox"/>	
	⑫	社会情勢の変化など時の経過とともに事業開始時の目的が変化し実施意義が低下している。 (目的の設定が現状にあっていない)	(4)	<input type="checkbox"/>	
	⑬	対象者、利用者の減少など住民ニーズの低下傾向がみられる。 (事業実績が前年と比べ低下している事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑭	住民ニーズを上回るサービス提供となっている。 (当初計画・予算などと比較して実績等が少ない事業)	(5)②	<input type="checkbox"/>	
	⑮	国や他市町と比較してサービス対象や水準を見直す余地がある。 (他市町で廃止された、他市町と比べ供給量が大きい事業)	(3)	<input type="checkbox"/>	
有効性	重複した事業が実施されていないか		該当		
	①	施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="checkbox"/>		
	②	国や県のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>		
	③	民間のサービスと重複している	<input type="checkbox"/>		
		事業の成果はあがっているか		関連項目	該当
	④	施策の目的達成のため、事業内容が必ずしも適切とはいえない。 (成果実績向上につながる事業方法が他にない)	(4)、(5)	<input type="checkbox"/>	
	⑤	市の施策への貢献度が高いとはいえない。 (目標設定が適切でない、成果実績と目標が大きく乖離している)	(5)	<input type="checkbox"/>	
⑥	事業を継続しても成果の向上が期待できない。 (成果指標の実績が前年から向上していない事業)	(5)③	<input type="checkbox"/>		
⑦	厳しい財政状況の中、実施する緊急性が認められない。	(4)	<input type="checkbox"/>		
効率性	実施主体は適切か		該当		
	①	民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用しても市民サービスが低下しない。	<input type="checkbox"/>		
	②	民間事業者、NPO法人、住民団体等を活用するとコストの低減が期待できる。	<input type="checkbox"/>		
	③	民間事業者、NPO法人、住民団体等が持つノウハウ等を活用できる。	<input type="checkbox"/>		
		コスト改善の余地はあるか		関連項目	該当
	④	人件費の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (臨時職員の活用などで人件費を下げられる)	(6)	<input type="checkbox"/>	
	⑤	業務内容の見直しにより、コストを下げる余地がある。 (業務内容、委託内容の精査により業務量削減がはかれる)	(3)、(6)	<input type="checkbox"/>	
⑥	事務改善によりコストを下げる余地がある。 (作業の簡素化などにより時間や無駄を省ける)	(3)、(6)	<input checked="" type="checkbox"/>		
⑦	受益者負担に改善の余地がある。 (受益者負担＝受益者が負担すべき費用となっていない)	(6)	<input type="checkbox"/>		